

群馬県国際理解教育研究会だより

2017年(平成29年)
第2号
平成29年9月16日発行

群馬県国際理解教育研究会

発行責任者 会長 富澤 厚

平成29年度 群馬県国際理解教育研究会総会次第

平成29年5月20日(土)
17:30~
於： 群馬県生涯学習センター
進行 事務局長

1 開 会
あいさつ

群馬県国際理解教育研究会副会長
高崎市立滝川小学校長 富澤 厚

2 議 事

議長 富澤副会長

- (1) 平成28年度事業報告
- (2) 平成28年度会計報告
- (3) 監査報告
- (4) 会則の確認
- (5) 役員改選
- (6) 新役員・新会員紹介
- (7) 会長あいさつ
- (8) 平成29年度事業計画案
- (9) 平成29年度予算案

- 書 記
- 会 計
- 監 事
- 副会長
- 事務局次長
- 新事務局次長
- 新会長
- 新書記
- 新会計

3 連 絡

新事務局長

・平成29年度 関東ブロック山梨大会関係

4 閉 会

平成29年度「総会」「帰国者歓迎会」5月20日(土)

総会では、平成28年度の事業報告、会計報告などが説明されましたが、会計報告と監査報告の中で、使途が明確ではなかったり、マイナスの表記があったりして、会員の皆さんから「もう少しわかりやすい会計にすること」と、「現在の会費の状況を事務局できちんと把握すること」などが指摘されました。今年度会長や会計が代わったこと、内容がしっかりと把握されていなかったことが原因です。事務局の皆さんで今年度は情報を共有することを徹底して行うようにしていくことになりました。また、平成31年度の関東ブロック群馬大会に向けて、関東ブロック大会用の通帳を作成し、積み立てを最低でも10万円準備していくようにしようということになりました。さらに、会費の徴収を各市町村の代表者に依頼し、手集金で行うこと、会費1000円だけではなく、寄付も積極的に受け入れることとなりました。今年の会費の徴収状況によっては、次年度の会費を値上げすることも考えていくことが確認されました。とりあえず今年は、今までとは異なり経費をできるだけ抑えて運営していくことになると思います。

懇親会は、「うたや 天川店」で18時から行われました。会員同士が情報交換をして派遣地が同じ先生同士の話題がはずんだり、海外での共通の話題で共感しあったりするなど、親睦が深まりました。

今年帰国された先生方からは、報告会では語られなかった様々な話をゆっくりと聞くことができました。興味深い話があったり、同じ体験をしたことを思い出したりして、大変楽しい時間を過ごすことができました。このように情報交換ができることも国際理解教育研究会のよさでもあると思います。

今年派遣された現職の教員は今までにない少なさです。2名(教頭職1名、教諭1名)ですが、次年度はもっとたくさんの先生にこのような体験をしていただき、群馬の子供たちの教育に関わっていただきたいと思っています。

この会が各学校関係者に周知され、海外子女教育への関心が高まることが大切だと思います。今後、帰国報告会やシニア派遣セミナーで参加者をできるだけ増やしていき、興味関心を持ってもらえるようにしていきたいと思っています。皆さんでこの会をますます発展させていきましょう。



帰国された先生方、本当にお疲れ様でした。それぞれの学校で、先生方が海外で体験されたことをぜひ子供たちに伝えていただきたいと思っています。また、先生方の活躍の場をこの群馬県国際理解教育研究会でも提供していきたいと思っています。

次のセミナーは11月です。みなさんで協力しながらより多くの参加者を集め、この会の活動を盛り上げていきましょう。